

京都大学経済研究所共同利用共同研究拠点・一橋大学経済研究所共同利用共同研究拠点/
ロシア研究センター合同コンファレンス

「新興市場の比較経済分析：中国・ロシア・東欧」

開催日：2020年12月19日(土)～12月20日(日)

会場：富山国際会議場(第1日目), ANAクラウンプラザホテル(第2日目)

※会場への行き方及び交通手段は別紙参照



右手手前の建物が富山国際会議場，その奥が ANA クラウンプラザホテル

プログラム：

第1日目（於：富山国際会議場大手町フォーラム2階205-206号室）

13:00 開場

13:15 開会挨拶 岩崎一郎（一橋大学）・堀江典生（富山大学）

13:20-14:30 第1セッション「新興市場としての中国」

座長

菅沼桂子（日本大学）

報告

岩崎一郎（一橋大学）「新興市場企業の所有構造と経営成果：中国・東欧・ロシアの
メタ比較分析」

馬欣欣（富山大学）「社会保障が中国農村中高齢者の健康状態に与える影響：
CHARLS に基づく実証研究」

14:40-16:25 第2セッション「新興市場としてのロシア」

座長

雲 和 広 (一橋大学)

報告

安 達 祐 子 (上智大学)「ロシア巨大企業システムの現況と課題」

志 田 仁 完 (環日本海経済研究所)「ロシア極東地域の特区制度：初期の政策効果に関する企業財務データの分析」

林 裕 明 (立命館大学)「ロシアにおける社会構造と国家－社会関係」

16:35-18:20 第3セッション「新興市場としての東欧」

座長

河 本 和 子 (一橋大学)

報告

徳 永 昌 弘 (関西大学)「中東欧・旧ソ連諸国における社会的紐帯と国際経済関係」

堀 江 典 生 (富山大学)「東欧の教育収益率：メタ分析」

里上三保子 (創価大学)「国家の役割の再検討：ドイツにおける女性労働をめぐって」

18:30-19:40 第4セッション「ソ連経済史の深層」(ロシア研究センター特別セッション)

座長

岩 崎 一 郎 (一橋大学)

報告

河 本 和 子 (一橋大学)「戦間期ソ連におけるコンセッションと対外経済関係：外国人の権利を通して」

雲 和 広 (一橋大学)「ソビエト・ロシアにおける階層型都市システム：1897-1989」

19:45 解散

第2日目 (ANA クラウンプラザホテル 4階会議室「孔雀」)

10:00 開場

10:30 第5セッション「溝端佐登史教授特別講演会」

講演

溝端佐登史 (京都大学) 「新興市場研究を展望する」

12:00 閉会

